

# 認知症と服 始まりは…

コレだけ→



服が山積みなのに  
同じ服ばかり  
着ている

認知症かも?!

## 認知症って？

- 短期記憶障害 (たんききおくしょうがい)  
昔のことは覚えているが、さっきあったことを忘れる
- 見当識障害 (けんとうしきしょうがい)  
人、場所、時間がわからなくなる

- 失語 (しつご)  
言葉がわからなくなる
  - 失行 (しつこう)  
ご飯の食べ方など動作ができなくなる
  - 失認 (しつにん)  
ご飯、道具などの物や状況がわからなくなる
- うれしい、はずかしい  
人の役に立ちたいなどの  
感情はそのまま!
- 

タイプ1 花よさんの場合  
ハッキリ思い出せないのに  
強く思い込む。

タイプ2 花ぞうさんの場合  
気候(あつさ・さむさ)が  
わからない。

タイプ3 花えさんの場合  
「ちゃんとしてない」と  
言われていると感じムキになる

さらに  
重症になると…



### 対応

- 事実かどうかではなく、あったはずのものが無い、わからないといった不安に寄り添い、本人の「気持ち」に共感する
- 他の失敗や記憶障害の受け入れ難さから服にこだわることもあるので持ち物は極力シンプルにし生活全体をわかりやすく

あまり続くなら他の人が管理 裏面へ→



### 対応

- 高齢者は予備的な体力が少なく、気候の変化の影響で体調を崩しやすいので自覚しにくい変化に注意
- 運動、おしゃべり、温かい飲み物など服を着こむ以外の方法で安心感、温かさを感じてもらう

介助者が着替えの管理を 裏面へ→



### 対応

- 「汚れている」からと思わずにトイレのついでなどにさりげなく、さっと回収する
- お出かけ、来客、料理の前に、など着替えるキッカケ、楽しみを作る

お手入れしやすい服を、互いに楽なタイミングで 裏面へ→  
着替える習慣に



その素材・形・枚数が  
本当にずっと必要?

服へのこだわりが生き様!



介助者が管理すると  
尊厳を奪う?

本当にそうでしょうか?